フィリピン共和国



台い三角はフィリピンの自由を、3つの星はルソン、ミンダナオ、ビサヤの主要な3つの島、8条の 光をもつ星は、スペインから独立したときの8つの州を表しています。台は平等を、着は平和を、
一部である。
一部ではなる。
一部ではなる

首都	マニラ						
こくど 国土	<u>めんせき</u> 30万k㎡ (日本の0.8倍)						
	アジア大陸の東南に位置し、南シナ海や太平洋上のルソン、ミン						
	ダナオ島をはじめとし、大小7,000以上の島からなる国です。						
	かんたいへいょうぞうざんたい 環太平洋造山帯にあり、山がちな地勢で活火山が多く、地震も発生し						
	ます。海岸にはサンゴ 礁 が発達しています。群島の東 側にはフィリ						
	ピン海溝が南北に長く走っています。						
ひんこう	9, 198万人						
げんご	フィリピノ語 (国語)、タガログ語、英語、ビサヤ語 など						
つうか通貨	ペソ						

_{きこう} 気候	まぉん しっと 気温・湿度がともに高い、熱帯モンスーンの気候の国です。5月~
	たいふう しゅうらい まお くに なんぶ なります。また、台風の襲 来の多い国です。南部のミンダナオ島は、
	ねったいうりんきこう 熱帯雨林気候です。
みんぞく 民族	マレー系のセブアーノ、中国系、スペイン系、少数民族
いゅうきょう	カトリック、イスラム教、福音クリスチャン、フィリピン独立教会、
	ー イグレシア・ニ・クリスト、他のキリスト教派

フィリピノ語を話してみましょう

おはよう	マガンダン ウマガ
こんにちは	マガンダン ハポンポ
さようなら	パアラッム ナ ポ
ありがとう	サラマット
ごめんなさい	ソォリ
はい	オポ
いいえ	ヒンディ ポ
_{なまえ} 名前	パンガラン
先生	セル マム

ただち		カイビーガン			
べんきょう 勉強		アラリン			
^す 好き		パブリトン			
かそ かた 数え方					
① イサ	②ダラ	ワ	③タットロ	④アパット	⑤リマ
⑥アーニム	⑦ピト		8 ワロ	9シャム	⑪サッムプ

※カタカナ表記ですので、原音と同じではありません。

がっこうせいど学校制度

がっこう がっ はじ よくとし がっ ま 学校は6月から始まり、翌年の3月に終わります。

まつやす がつ がつ がつ ふゆやす がつ にち がつ だい しゅう **夏休みは4月~5月、冬休みは12月15日から1月の第1週までです**。

がっき がった ふゆやす カー カラ かっき ふゆやす あ カラ かっきつ かっきつ 1 学期は6月から冬休みまで、2 学期は冬休み明けから3月末までです。

まむきょういく ねんすう しょうがっこう ねんかん 義務教育の年数は小学校の6年間です。

授業は学校によって少し違いますが、午前・午後の2部制のところもあります。試験にパスすれば飛び級は可能です。また、学年末試験にパスできず、追試にもパスできないと落第となります。 欠席が多い場合にも落第となります。

養務教育を終了すると、中等教育(日本の中学校・高等学校にあたる)
4年間のコースがあります。大学は4~8年間です。中等教育を終了すると、
たいがくと、大学に進学する人もいますが、30%程度です。

がっこうせいかつ学校生活

初等は、フィリピノ語(国語)、算数、理科、社会、音楽、体育、美術、園芸 がくしゅう 小学校 1 年生から英語を学習します。 小学校 1 年生から英語を学習します。

中等は、国語、文学、数学、経済、歴史、理科、音楽、体育、美術、園芸を がいる。3・4年生はスペイン語も学習します。家庭科、職業教育を がという。すいないとき。 学習するところもあります。水泳指導はありません。教科書は二人に一冊支給 され、副教材はありません。教科書及び学校での会話は英語で、家庭ではフィリピノ語を使っています。

管がでに2・3人で整っている教室が一般的で、1クラスの人数が50~60人位と多く、教室の後ろまで机や椅子がびっしり入っています。チャイムは授業の始まりと終わりに鳴ります。ブザーのところやガスボンベみたいなものをたたくところもあります。

初等は学級担任制で、中等は教科担任制でホームルーム担任がいます。初等の中には、4年生から算数・理科・音楽は専科の先生が指導するところもあります。授業が始まるとき、先生が入ってきたら、リーダーが号令をかけます。 をし算や引き算の計算では、10のまとまりは作らず、割り算のしかたも違います。

通知表は年4回渡されます。2学期制なので、1学期に2回、2学期に2回で す。教科及び行動の記録を数字(1・2・3)で表します。年3回で、%で表 す学校もあります。

小学校は遠足がありますが、宿泊することはありません。高校は修学旅行があります。音楽祭は毎年行います。1~6年生まで、芝居をする会があります。Drホセリサール(フィリピン独立の英雄)をたたえる行事やクリスマスのオーナメントのコンテストがあります。クリスマス会でプレゼント交換をします。

体育祭は2年に1回行いますが、日本の運動会のようなものではなく、スポーツ大会です。1日目はセレモニー、2日目はトーナメントのゲーム、3日目はカーニバルというように、3日間続けて行う学校もあります。

出来すいた。にゅうがくしき しゅうぎょうしき おこな 出ません。卒業式の時、成績優秀者を表彰 出ます。 小・中・高校一緒で行い、一日がかりです。終了後、おやつなどを食べて楽しみます。

が稚園から大学まで制服があります。男子は上が白のワイシャツ、下が紺か黒の半ズボンや長ズボンです。女子は上が白のブラウス、下が紺のスカートです。アクセサリーや髪型は首曲で、ピアスも許されています。靴やかばんも首曲です。弁当を持参したり、食堂で買ったりします。首宅に帰って食べることもあ

ります。おやつは学校で売っていて、休み時間 (10:00) に食べてもよい ことになっています。

都市部の学校では、携帯電話が普及していて、生徒たちも約80%が所有しています。学校でも使用が認められている休憩時間や放課後には、携帯電話を使って頻繁に友人や両親とメール交換をしています。

生活の様子

主義は栄で、副後には、塩辛、さつまいもの葉やかぼちゃなどを煮たり、炒めたりします。マンゴーの漬物(酢の物)やスープ(煎の干物だし)も食べます。野菜はあまり食べず、集物を食べることが多いです。生ものは食べません。手でまるめて、旨に塩んで食べます。バナナは生で食べる他、加熱して食べる種類があり、酢豚やミリエンダという、揚げて砂糖をまぶしたお菓子もあります。 争にさして屋台で売っています。

家はレンガ、コンクリートや木造が多く、壁が竹になっている家もあります。 高床式で、下で「鶏」を飼ったり、いろいろな作業をしたりします。家はあまり広くなく、大家族で住んでいます。室内は土足で、浴室とトイレはいっしょになっています。一般に風呂がなく、朝一番に仕事をして、シャワーを浴びて登校する子どもも見られます。

一年中暑いので、第性はTシャツ、女性は単純かノースリーブが多いです。 本語がつうこう 本でだで 車は右側通行で、センターラインや信号はあまりありません。信号は縦型で す。 地下鉄はありません。バス、ジープ、サイドカーが多く、電車はほんの少しです。 路線バスはありますが、バス停はなく、手を上げれば乗ることができます。

ころどもたちは、月~金曜日は学校に行き、土曜日は家の手伝いをします。 にちょうび かぞく 日曜日は家族そろって午前中は教会に行き、午後は家族で過ごします。

上下関係が厳しく、1歳上でも尊敬の念、敬意を表します。友達同士では、 地域にあるとニックネームで呼ぶことが多いです。男子にバロン(グ)、女子に バラサン(グ)と呼ぶことも多いです。

数を数えるときは、人差し指から数えます。手をグーにして、小指から順に **
立てて1、2、・・・と数える数え方もあります。

じゃんけんは、「ジャック アンド ポイ」といい、日本と同じように、石(パ

バンブーダンス

